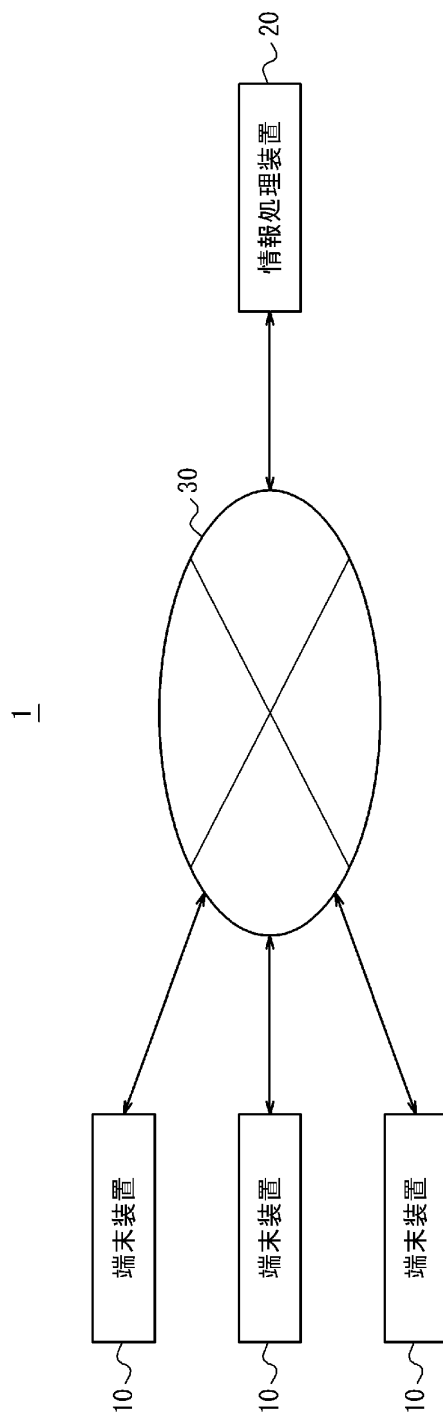
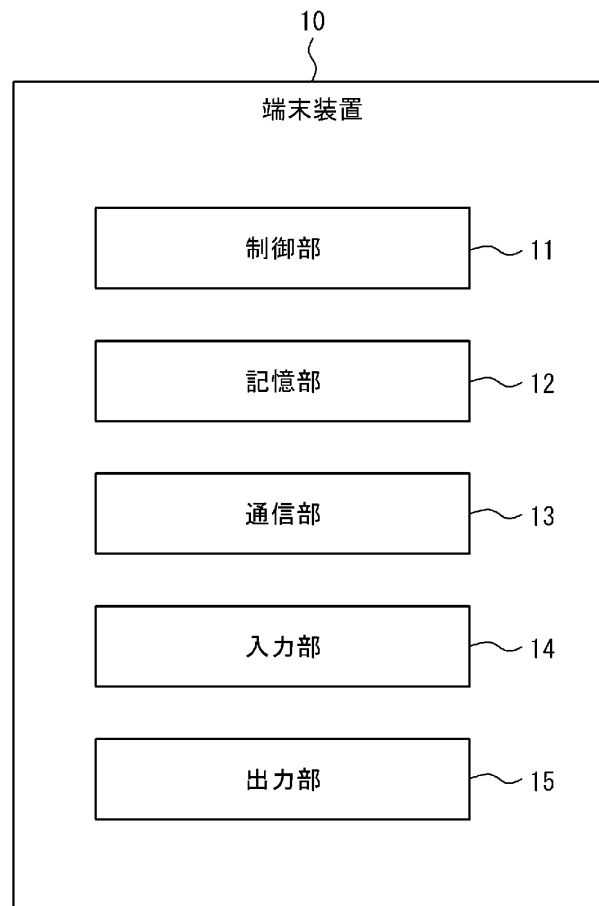


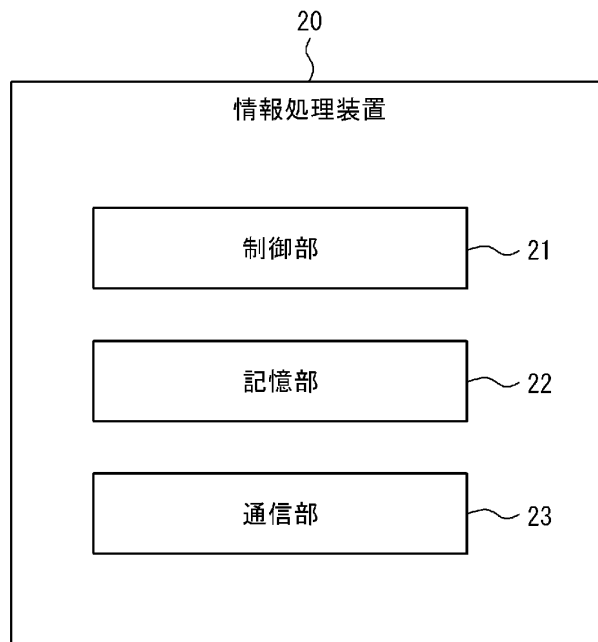
[図1]



[図2]



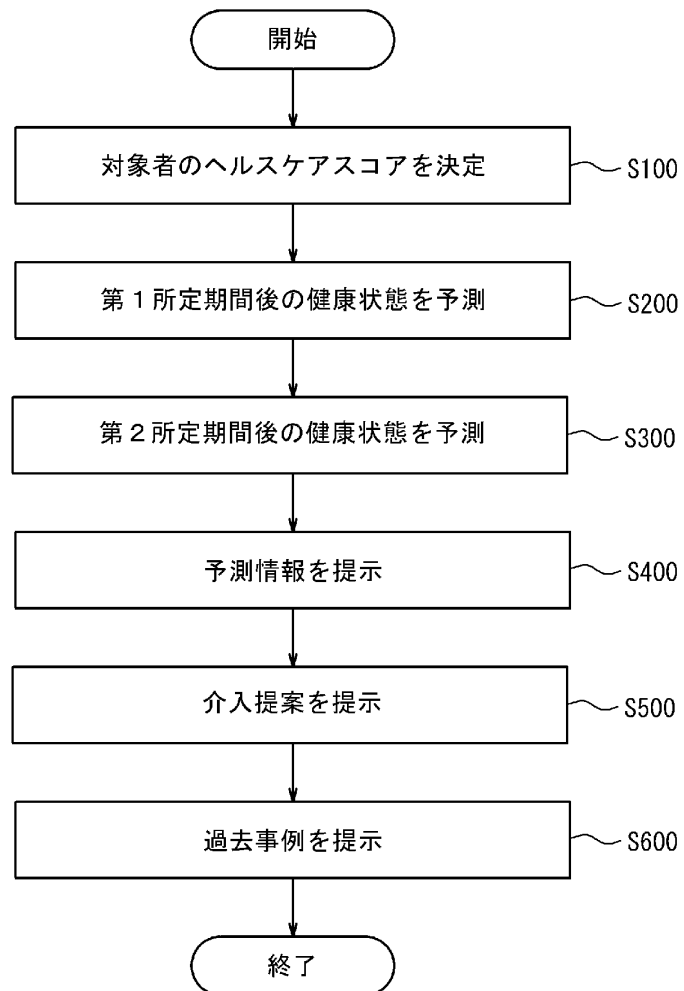
[図3]



[図4]



[図5]



410

ヘルスケア
スコアの推移

年	スコア
92	93
93	99
94	51
95	51
96	51

420

活動・認知・栄養
別の推移

年	活動スコア	認知スコア	栄養スコア
92	93	93	93
93	99	99	99
94	51	51	51
95	51	51	51
96	51	51	51

430

項目別の過去・現在の比較

項目	過去	現在
立ち上がり	5.0	5.0
寝返り	5.0	5.0
座位保持	5.0	5.0
起き上がり	5.0	5.0
移動 屋内	5.0	5.0
移動 屋外	5.0	5.0

440

将来の予測

項目	三か月後の健康状態の予測	悪化
立ち上がり	5.0	5.0
寝返り	5.0	5.0
座位保持	5.0	5.0
起き上がり	5.0	5.0
移動 屋内	5.0	5.0
移動 屋外	5.0	5.0

450

グループ推移

年	スコア
92	93
93	99
94	51
95	51
96	51

460

将来悪化しやすい項目

項目区分	項目名	悪化確率
活動機能	食事摂取	7%
活動機能	寝返り	6%
活動機能	座位保持	5%
活動機能	起き上がり	4%
活動機能	手洗い	4%

470

過去実績で悪化防止に効果のあった介入

介入観点	介入内容	維持改善確率
水分	水分介助の援助頻度を増やす	93.8%
水分	水分提供の援助をしていない場合、援助を行う	89.0%
水分	水分介助が必要な場合、ご自身で援助を求めもらう	87.4%
口腔ケア	口腔ケアの援助頻度を増やす	88.1%
食事	食事の援助をしていない場合、援助を行う	86.0%

480

項目別の過去・現在の比較

項目	過去	現在
立ち上がり	5.0	5.0
寝返り	5.0	5.0
座位保持	5.0	5.0
起き上がり	5.0	5.0
移動 屋内	5.0	5.0
移動 屋外	5.0	5.0

490

将来の予測

項目	三か月後の健康状態の予測	悪化
立ち上がり	5.0	5.0
寝返り	5.0	5.0
座位保持	5.0	5.0
起き上がり	5.0	5.0
移動 屋内	5.0	5.0
移動 屋外	5.0	5.0

500

グループ推移

年	スコア
92	93
93	99
94	51
95	51
96	51

510

将来悪化しやすい項目

項目区分	項目名	悪化確率
活動機能	食事摂取	7%
活動機能	寝返り	6%
活動機能	座位保持	5%
活動機能	起き上がり	4%
活動機能	手洗い	4%

520

過去実績で悪化防止に効果のあった介入

介入観点	介入内容	維持改善確率
水分	水分介助の援助頻度を増やす	93.8%
水分	水分提供の援助をしていない場合、援助を行う	89.0%
水分	水分介助が必要な場合、ご自身で援助を求めもらう	87.4%
口腔ケア	口腔ケアの援助頻度を増やす	88.1%
食事	食事の援助をしていない場合、援助を行う	86.0%

530

項目別の過去・現在の比較

項目	過去	現在
立ち上がり	5.0	5.0
寝返り	5.0	5.0
座位保持	5.0	5.0
起き上がり	5.0	5.0
移動 屋内	5.0	5.0
移動 屋外	5.0	5.0

540

将来の予測

項目	三か月後の健康状態の予測	悪化
立ち上がり	5.0	5.0
寝返り	5.0	5.0
座位保持	5.0	5.0
起き上がり	5.0	5.0
移動 屋内	5.0	5.0
移動 屋外	5.0	5.0

550

グループ推移

年	スコア
92	93
93	99
94	51
95	51
96	51

560

将来悪化しやすい項目

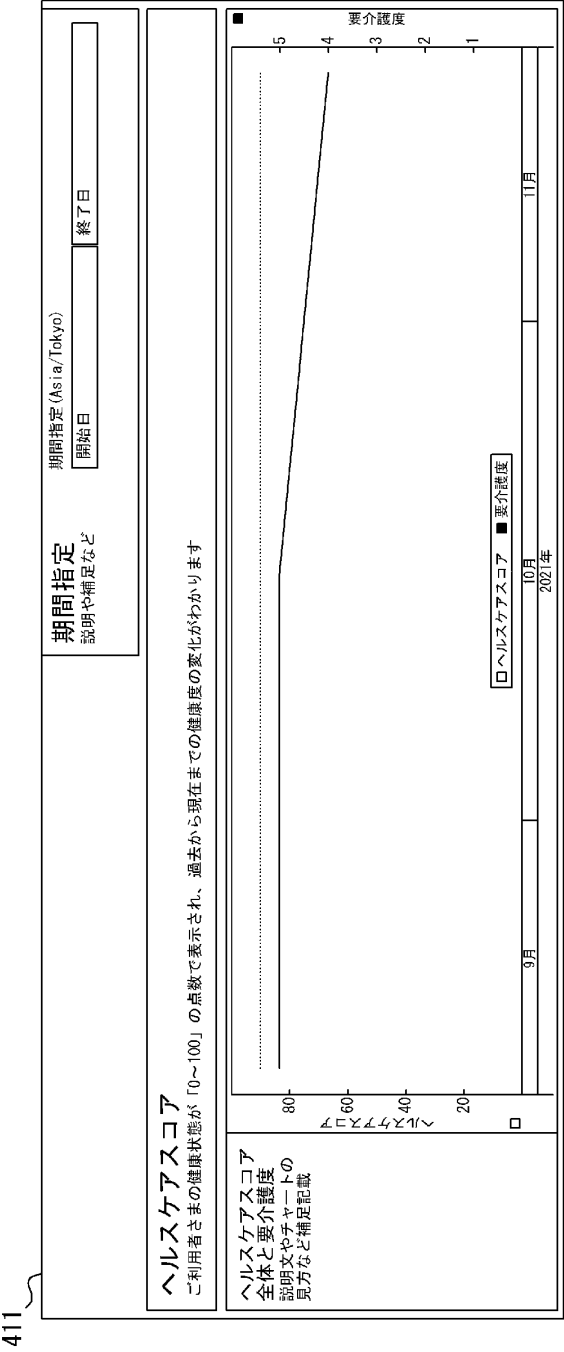
項目区分	項目名	悪化確率
活動機能	食事摂取	7%
活動機能	寝返り	6%
活動機能	座位保持	5%
活動機能	起き上がり	4%
活動機能	手洗い	4%

570

過去実績で悪化防止に効果のあった介入

介入観点	介入内容	維持改善確率
水分	水分介助の援助頻度を増やす	93.8%
水分	水分提供の援助をしていない場合、援助を行う	89.0%
水分	水分介助が必要な場合、ご自身で援助を求めもらう	87.4%
口腔ケア	口腔ケアの援助頻度を増やす	88.1%
食事	食事の援助をして	

[図7]



[図8]

431

項目別の過去・現在の比較			
過去から現在にかけて項目別 (AOL など) の健康状態の比較ができます			
活動：移動			
説明文			
寝返り	5	5	5
座位保持	5	5	5
移受	5	5	5
移動 屋内	3.67	3.67	3.67
移動 屋外	0	0	0
立ち上がり	5	5	5
起き上がり	5	5	5
Aug 2021			Oct 2021

441

ヘルスケアスコア

将来予測&グループ推移&将来悪化しやすい項目

各データ計測

test

✕

入居者情報					
利用者ID	入居者名	カタカナ	性別	生年月日	年齢
4/00014110	損保花子	ソンボハナコ	女	1933年1月1日	88
			介護度	部屋番号	
			要介護2	308	

将来予測

「3か月後」に健康状態が悪化する可能性が高いご利用者さまを予測します

3ヶ月後の健康状態の予測
悪化の可能性あり

451

Ⅲ グループ推移

同じような健康状態のご利用者さまが、1年後にどのような健康状態になる可能性が高いかを予測します

現在のグループ
活動A 認知B 栄養A

グループの説明
「認知機能」にやや低下が見られるが、「居室内移動、排泄、食事、細かな手の動作」は自立している。
「入浴動作、日常の意思決定」は見守りが必要な方

12ヶ月後のグループ

遷移確率(％表示)

グループの説明

「認知機能」にやや低下が見られるが、「居室内移動、排泄、食事、細かな手の動作」は自立している。
「入浴動作、日常の意思決定」は見守りが必要な方

活動A 認知B 栄養A

49.32

活動A 認知B 栄養B

22.4

過去

10.01

「死亡過去」、「医療機関・施設過去」・「その他原因による過去」により過去された方

活動B 認知B 栄養B

7.12

活動B 認知B 栄養A

5.44

「認知機能」はやや低下しているが「食事」は自立している。
「日常の意思決定」は見守りが、「居室内移動、排泄、入浴動作、ボタンの着脱」に一部介助が必要な方
「認知機能」はやや低下しているが、「食事」は自立している。
「居室内移動、排泄、ボタンの着脱、日常の意思決定」に見守りが、「入浴動作」に一部介助が必要な方

Ⅳ グループ推移

同じような健康状態のご利用者さまが、1年後にどのような健康状態になる可能性が高いかを予測します

[図11]

461

将来悪化しやすい項目			項目名	
同じような健康状態のご利用者さまが、3か月後に具体的にどのような項目が悪化しやすいのかを、活動・認知・栄養別に悪化確率の高い順に表示します				
活動機能				
カテゴリー	区分		項目名	
活動機能	入浴・着替え		入浴・着脱	
活動機能	入浴・着替え		浴室内移動	
活動機能	入浴・着替え		洗髪	
活動機能	入浴・着替え		入浴洗身介助状態	
活動機能	入浴・着替え		衣服を選ぶ	
活動機能	入浴・着替え		浴槽の出入り	
活動機能	日常生活		外出頻度	
活動機能	入浴・着替え		衣類の整理	
活動機能	整容		口腔清潔	
活動機能	排泄		排尿	
活動機能				
カテゴリー	区分		項目名	
認知機能	コミュニケーション等・意欲等		日常の意思決定	
認知機能	コミュニケーション等・意欲等		記憶理解日課	
認知機能	コミュニケーション等・意欲等		記憶理解季節	
認知機能	コミュニケーション等・意欲等		記憶理解直接・短期記憶	
認知機能	コミュニケーション等・意欲等		記憶理解場所	
栄養状態				
カテゴリー	区分		項目名	
栄養状態	中間フラグ		体重減少リスク	
栄養状態	中間フラグ		食事摂取量リスク	
栄養状態	食事内容		主食	
栄養状態	食事内容		副食	
栄養状態	食事内容		食欲・食事の満足感	

480	事例一覧					484
481	同じような健康状態のご利用者さまに、有効な介入となる可能性がある介入事例を、現象・原因別に表示します					
482	状態区分	大分類	中分類	現象(能力低下・問題がある事象の状態)	原因(能力低下・問題事象を引き起こす要因)	提案(援助すべき項目)
483	移動	6				
	食事	4				
483	事例大分類					
	①薬	2				
483	②身体	12				
	③精神機能	2				
483	④環境	3				
	⑤心理	7				
483	事例中分類					
	うつ、うつ傾向	1				
483	多剤服用	1				
	特定の薬の影響	1				
483	認知障害	1				
	(食事の認識...					
				食事量・水分量のムラ・低下があり、 体重が減少気味である (食事摂取量7.5割以下、水分量800～ 1000ml以下)	多剤服用による身体的な問題が 発生している可能性(食欲低下)	・年齢や活動量 ・現在の本人の状況を 総合的に見て、本当に 必要な薬のみにして いただくけないか、 ご本人交えて主治医と 相談する
				特定の薬 の影響	認知症進行予防薬による食欲低下の可能性	・食欲を低下させる 可能性のある薬を いったん中止 することができないか なし 医師と相談する ・体重を週2回 測定する
				③精神 機能	うつ、 うつ傾向	・精神科への定期的な 通院と助言 ・嗜好を確認し、 高エネルギー 高たんぱくの間食を 補食する ・無理強いせず、 気分のよいときに いつでも食べられる、 飲める間食や飲料を 用意し、提供する ・食事が集中 できるような食卓へ 変更し、テレビは 消し、ケアスタッフは 見守りを行う
				食事	心配事があると全く食事に手を つけれない。また周りを気にして 食事が進まないとのこと。で 居る配膳を要請している。 好きなお菓子は食べている。	・食事環境の見直し (食事介助)